

第7回 全日本山岳スノーシューイング・レース in 白山

実施要綱

- 【公認】日本スノーシューイング連盟 (以下連盟)
 【主催】スノーシューDAYS in 白山 実行委員会
 TEL 090-4418-4451 (担当: 高森)
 【後援】国際スノーシューイング連盟、白山市 他
 【協力】NPO法人はくさん白峰スノースポット、石川県スキー連盟、白山
 しらみね自然学校、ぶなもり自然塾 他
 【協賛】(株)ドリームガレージ、I&I他
 【開催日】2020年2月1日(土)～2日(日)
 ※1日:講習会・ツアーイベント / 2日:本レース
 【開催場所】石川県白山市 白峰クロスカントリー競技場
 【競技種目】①ロングコース(15Km) ②ミドルコース(7Km)
 ※積雪や天候等コース状況により変更の可能性があります。また、各距離は、雪上に設定するため多少の誤差あり。
 【表彰】国際標準エイジグループに基づき記録証を授与します。
 ①ロングコースはJunior(19歳まで)、Open(20から39歳まで)、Masters(40から49歳まで)、Seniors(50から59歳まで)、Veterans(60歳以上)、Full Openの6クラス各3位まで。
 ②ミドルコースはFull Open(全年齢)クラス3位まで。
 【参加費】①ロングコース 8,000円 ②ミドルコース 5,000円(保険料込)
 【宿泊】宿泊プランあり。詳細とお申込みは公式Webサイトから。
 【スノーシューレンタル】1,000円(1日間)
 【イベント】講習会・ツアーイベントを開催予定(1日)
 【交通アクセス】〒920-2501 石川県白山市白峰6-104
 車:北陸道小松インターチェンジ、福井北インターチェンジから約50～70分
 バス:金沢駅からの往復送迎バスつき宿泊プランあり
 【公式Webサイト】当大会のイベント、交通、宿泊については<http://snowshoedays.info> を参照
 【参加資格】◆全競技:自力で制限時間内に完走する自信があり、且つアクシデントに対し自己責任の負える中学生以上の者。及び、保護者が伴走し、完走できる小学生。未成年者は保護者の承諾を得ている者。
 【グランプリチャンピオン】本大会は全日本グランプリシリーズの公認加盟大会。加盟大会の内2大会の対象種目に参戦した選手の中から、「全日本グランプリシリーズ運営規定」に則って、日本スノーシューイング連盟がグランプリチャンピオンを選出、表彰する。
 【グランプリ対象種目】妙高/白山/日光各大会のロングコース(Full Open)
 【その他】内容については、状況により変更が出る場合がある。最新情報は、右のQRコード又は下記URLの当連盟ホームページを参照ください。
 < <https://japansnowshoeing.org> >



【各大会単一参加】単一大会、2大会、ウォークのみの参加も可能。

【日程】

- ◆2月1日(土)～講習会・ツアーイベント
 講習会・ツアーイベントを開催予定!
 詳細とお申し込みは公式Webサイトをご覧ください。
- ◆2月2日(日)～レース(ロングコース/ミドルコース)
 07:00～07:45 レース当日受付
 08:00 開会式・ブリーフィング
 08:45 両コース共に:スタート地点集合、最終コール
 09:00 両コース同時:スタート
 13:00 両コース共に:レース打ち切り(制限時間4時間)
 表彰式・閉会式

- 【申込方法】単一大会、複数大会参加、いずれの場合も、下記のいずれかの方法にて申込期限迄に必着で下記事務局宛に申込。
 ①参加申込書に参加費、宿泊費、レンタル料等を添えて現金書留で連盟へ送付。申込書は左記の当シリーズFBページからダウンロードするか、連盟に請求。
 ②当連盟HP、又は当シリーズFBページ経由で連盟フォームから『推奨』、又はFaxで下記事務局へ申込後、上記費用を金融機関3営業日以内に振込。

【振込先】りそな銀行 府中中河原支店
 普通預金口座 1168418
 『日本スノーシューイング連盟』

- ③次のWebサイトからも申し込むことが可能。
 Sports Entry <https://www.sportsentry.ne.jp>
 e-moshicom <https://moshicom.com/>

【申込受付期間】

申込方法 ①②:2019年10月15日正午(火)～2020年1月19日(日)
 申込方法 ③:2019年10月15日正午(火)～2020年1月12日(日)

【参加証発送予定】2020年1月16日(木)(詳細スケジュールを含む)

【シリーズ事務局・統一申込先】日本スノーシューイング連盟

〒791-8016 松山市久万ノ台594-3
 TEL 089-916-6041 FAX 089-925-6388
 URL <https://japansnowshoeing.org>
 FB <https://www.facebook.com/snowshoeingrace>
 E-Mail contact@japansnowshoeing.org

【諸規定】本大会は、当シリーズFBページに掲載される最新のシリーズ実施要綱、本大会実施要綱、日本スノーシューイング・レース規則、全日本グランプリシリーズ運営規定、及び連盟、本大会主催・主管団体が定めるその他の規定、規則、要綱、細則に則って行う。

【持ち物】

- ◆スノーシュー:長さ53cm(21インチ)、幅20cm(8インチ)以上で、かつ、裏面は雪上を滑らない構造になっていること。
- ◆下着:保温性の高い吸汗・速乾性のもの(ポリプロピレン、ポリエステル素材)を推奨。
- ◆防寒着:フリースのベストなど保温性があり軽い物を推奨。
- ◆アウター:透湿防水性のパーカー、ウインドブレーカーを推奨。
- ◆シューズ:ランニングシューズ、軽登山靴(走れるように適度な深さと柔軟性を有するもの)など各自で判断する。防水のランニングシューズにスパッツ(ゲイター)を併用すると快適。
- ◆その他:サングラス、帽子、手袋などの防寒品。
 ☆ポール(ストック)の使用は禁止。
- ◆飲料水:装備チェックの対象とするが、水量は各自の判断。コース中に給水所は設けない。



雪上トレランは簡単です!



いつもの仲間や家族と皆一緒に雪と遊ぼう!

- 経験や特段の技術は必要ありません。走れる方なら誰でも直ぐに競技ができます。スキーのような技術の差とは関係なく、みんなと一緒に楽しむことができます。
- ウェア、シューズはトレラン用がそのまま使えます。あと必要なのはスノーシュー、スパッツ、手袋、サングラス、帽子、シェル(防風防水防寒用軽量パーカー)だけです。
- 大きな装備はスノーシューですが、レンタルもできます。重さは片方で2Kg前後。このスノーシューをスキーの板のようにシューズの下に装着します。スパッツは踝とシューズの間の隙間を覆い、雪の進入を防ぎます。
- 但し、スノーシューを履いて雪の上を走りますから、無雪状態のランに比べて、2倍以上の負荷となり、コースは15Kmですが、ハーフマラソン以上の厳しさになります。
- スノーシューはスキーなどより機動力の高いマンパワースポーツ。自力で雪上を翔(かけ)る快感は格別です。